

## 住み続けたいまち・みちづくりについて

### 1 住み続けたいまち・みちづくり推進事業について

安全・快適で、誰もが住み続けたいと思える、便利で魅力的なまちを目指して、**駅周辺のみちづくり**について、取組の方向性や内容を定めた計画づくりを行うものです。

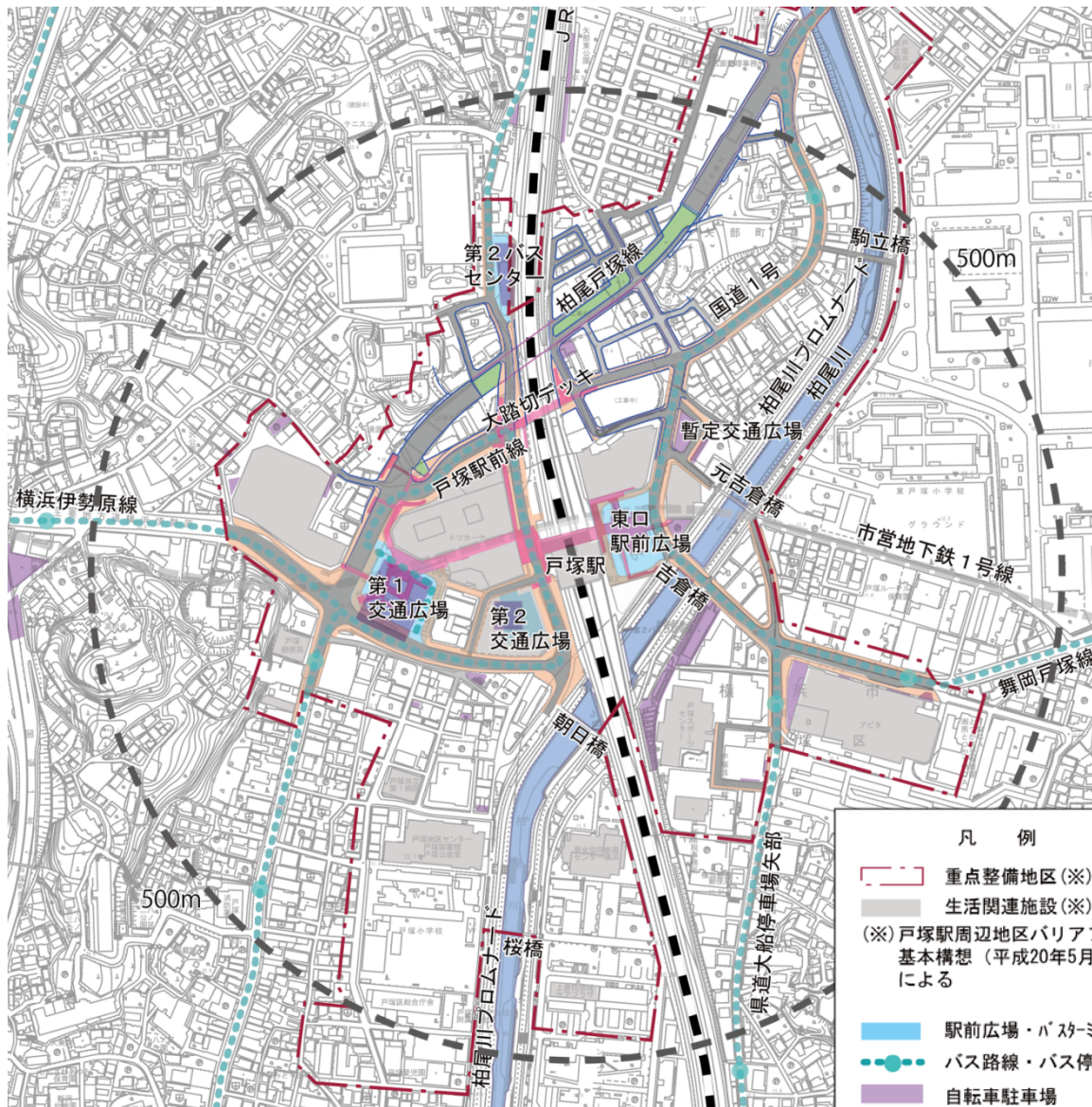
### 2 選定理由

主要な生活拠点でありターミナル駅である戸塚駅周辺について、市街地開発事業も完了を迎えた現在、東口周辺のバス混雑やバリアフリー化などが課題となっています。そこで、そうした課題解決に取り組むために、モデル地区として選定しました。

### 3 策定範囲

駅からの徒歩圏と考えられる「駅から概ね半径500mの範囲を目安」とします。

※ 利用実態や道路の連続性等に配慮し、事業の内容はこの範囲を超えて定めることもあります。



#### 【参考】バリアフリー基本構想における重点整備地区

重点整備地区とは：鉄道駅等の旅客施設を中心とした地区等で、高齢者、障害者等が利用する施設が集まり、施設間の移動が通常徒歩で行われる地区